

利用予定者 報告欄

[部署：営業部企画課

社員番号：0000000

氏名：○山 ■太郎 ]

※面談が終わったら、上司と人事・総務担当者は「本シートのコピー」を保管してください。

育児に係る柔軟な働き方支援面談シート<休業中・復帰後>

制度利用開始前に、今後の働き方について本人と話し合しましょう。

Table with 3 columns: 質問事項, 記載方法, 記載内容. Rows include birth date, start date, caregiver, current status, support, and flexible work preferences.

Table with 2 main columns: 上司 記入欄, 人事・総務担当者 記入欄. Includes a summary of the meeting and a signature table.

Table with 3 columns: 質問事項, 記載方法, 記載内容. Row for future work preferences after the system is used.

## 育児に係る柔軟な働き方支援プラン

計画策定日： 2024年 4月 12日

対象従業員 氏名		○山 ■太郎	
子どもの生年月日（出産予定日）		2023年7月1日	
制度利用に関する 確認事項	利用予定の制度	フレックスタイム制度 ・ 時差出勤制度 ・ 育児のためのテレワーク等 ・ 短時間勤務 ・ 保育サービスの手配 ・ 費用補助制度 ・ 子の養育を容易にするための休暇制度 ・ 法を上回る子の看護休暇制度	
	職場の状況	代替要員の確保が難しい ・ シフト制（土日勤務・夜勤あり）である ・ 所定外労働が多い ・ 体力を要する仕事を中心である ・ 作業手順等の変更が多い ・ その他（ ）	
	対象従業員の状況	女性従業員 ・ 男性従業員 ・ 役職者 ・ 有期雇用労働者 専門性の高い職種 ・ その他（ ）	
取組計画			取組状況 確認日
取組内容	取組期間	取組内容	
制度利用期間中の 業務体制の検討に関する取組	時差出勤利用開始 (2024年4月22日) まで	時差出勤を円滑に利用できるよう、 以下の措置を講じる。 ・ 部内会議はなるべく日中に開催する ようにする。 ・ 朝の時間帯の対応が多い営業先の 担当を見直す。 ・ 業務予定をスケジューラーで共有 し、計画的に対応できるようにする。	2024年4月19日
制度利用後の キャリア形成を 円滑にするための 措置	2024年9月頃まで	育児と両立して働きやすい職場となる よう、相互にサポートしやすい体制 整備を行う。 ・ 営業先とのやりとり内容を部内で 共有するようにし、不在時に円滑に サポートできるようにする。 ・ 営業先の主担当・副担当制の導入 などを検討し、業務を個人で抱えない ような体制を整備する。	2024年10月1日
その他の取組	2024年度早期	取組への理解を深めるため、育児 との両立に関する社内研修等を実施 する。	2024年6月3日

※取組種類ごとに複数の取組を記載しても差し支えありません。その場合は、欄を適宜追加してください。

(裏面に注意事項あり)

<育児に係る柔軟な働き方支援プランの作成・実施についての注意事項>

助成金の対象となるには、次の順に実施することが必要です。

取組内容	日付記載欄
①柔軟な働き方選択制度等のうち2種類以上の制度・措置を就業規則等に規定（②～④と並行して、⑤前日までに実施）	2024年4月10日
②子の妊娠の事実の報告・把握	2022年12月1日
③制度利用予定者との面談	2024年4月11日
④面談内容に基づく育児に係る柔軟な働き方支援プランの策定	2024年4月12日
⑤制度利用の開始	2024年4月22日

### 育児に係る柔軟な働き方支援プラン

計画策定日： 2024年 4月 12日

対象従業員 氏名		○山 ■太郎	
子どもの生年月日（出産予定日）		2023年7月1日	
制度利用に関する 確認事項	利用予定の制度	フレックスタイム制度 ・ 時差出勤制度 ・ 育児のためのテレワーク等 ・ 短時間勤務 ・ 保育サービスの手配 ・ 費用補助制度 ・ 子の養育を容易にするための休暇制度 ・ 法を上回る子の看護休暇制度	
	職場の状況	代替要員の確保が難しい ・ シフト制（土日勤務・夜勤あり）である ・ 所定外労働が多い ・ 体力を要する仕事を中心である ・ 作業手順等の変更が多い ・ その他（ ）	
	対象従業員の状況	女性従業員 ・ 男性従業員 ・ 役職者 ・ 有期雇用労働者 専門性の高い職種 ・ その他（ ）	
取組計画			取組状況 確認日
取組内容	取組期間	取組内容	
制度利用期間中の 業務体制の検討に関する取組	テレワーク利用開始 (2024年4月22日) まで	テレワークを円滑に利用できるよう、以下の措置を講じる。 ・ 部内会議はなるべくオンライン併用で開催するようにする。 ・ テレワークで実施しやすい業務を切り出し、業務分担を変更する。 ・ 業務予定をスケジューラーで共有し、テレワークを計画的に実施できるようにする。	2024年4月19日
制度利用後の キャリア形成を円滑にするための措置	2024年9月頃まで	育児と両立して働きやすい職場となるよう、以下のようなICT環境の整備を進める。 ・ 社内コミュニケーション用にグループウェアを導入し、テレワーク中の社員も含む部内の情報共有を密にする。 ・ 業務用端末を社外で利用できるよう、モバイルWi-Fiルーターなどの貸与などを検討する。	2024年10月1日
その他の取組	2024年度早期	取組への理解を深めるため、育児との両立に関する社内研修等を実施する。	2024年6月3日

※取組種類ごとに複数の取組を記載しても差し支えありません。その場合は、欄を適宜追加してください。

(裏面に注意事項あり)

<育児に係る柔軟な働き方支援プランの作成・実施についての注意事項>

助成金の対象となるには、次の順に実施する必要があります。

取組内容	日付記載欄
①柔軟な働き方選択制度等のうち2種類以上の制度・措置を就業規則等に規定（②～④と並行して、⑤前日までに実施）	2024年4月10日
②子の妊娠の事実の報告・把握	2022年12月1日
③制度利用予定者との面談	2024年4月11日
④面談内容に基づく育児に係る柔軟な働き方支援プランの策定	2024年4月12日
⑤制度利用の開始	2024年4月22日

## 育児に係る柔軟な働き方支援プラン

計画策定日： 2024年 4月 12日

対象従業員 氏名		○山 ■太郎	
子どもの生年月日（出産予定日）		2023年7月1日	
制度利用に関する 確認事項	利用予定の制度	フレックスタイム制度 ・ 時差出勤制度 ・ 育児のためのテレワーク等 ・ 短時間勤務 ・ 保育サービスの手配 ・ 費用補助制度 ・ 子の養育を容易にするための休暇制度 ・ 法を上回る子の看護休暇制度	
	職場の状況	代替要員の確保が難しい ・ シフト制（土日勤務・夜勤あり）である ・ 所定外労働が多い ・ 体力を要する仕事を中心である ・ 作業手順等の変更が多い ・ その他（ ）	
	対象従業員の状況	女性従業員 ・ 男性従業員 ・ 役職者 ・ 有期雇用労働者 専門性の高い職種 ・ その他（ ）	
取組計画			取組状況 確認日
取組内容	取組期間	取組内容	
制度利用期間中の 業務体制の検討に関する取組	短時間勤務利用開始 (2024年4月22日) まで	短時間勤務を円滑に利用できるよう、以下の措置を講じる。 ・ 部内会議はなるべく日中に開催するようにする。 ・ 夕方以降の対応が多い営業先の担当を見直す。 ・ 業務予定をスケジューラーで共有し、計画的に業務を遂行できるようにする。	2024年4月19日
制度利用後の キャリア形成を 円滑にするための 措置	2024年9月頃まで	育児と両立して働きやすい職場となるよう、以下のような業務体制の見直しを進める。 ・ 円滑に業務遂行できるよう、業務分担を再検討する。 ・ 職場内でのサポートが必要な場合に円滑に対応できるよう、業務マニュアルの作成を進める。	2024年10月1日
その他の取組	2024年度早期	取組への理解を深めるため、育児との両立に関する社内研修等を実施する。	2024年6月3日

※取組種類ごとに複数の取組を記載しても差し支えありません。その場合は、欄を適宜追加してください。

(裏面に注意事項あり)

<育児に係る柔軟な働き方支援プランの作成・実施についての注意事項>

助成金の対象となるには、次の順に実施することが必要です。

取組内容	日付記載欄
①柔軟な働き方選択制度等のうち2種類以上の制度・措置を就業規則等に規定（②～④と並行して、⑤前日までに実施）	2024年4月10日
②子の妊娠の事実の報告・把握	2022年12月1日
③制度利用予定者との面談	2024年4月11日
④面談内容に基づく育児に係る柔軟な働き方支援プランの策定	2024年4月12日
⑤制度利用の開始	2024年4月22日

## 育児に係る柔軟な働き方支援プラン

計画策定日： 2024年 4月 12日

対象従業員 氏名		○山 ■太郎	
子どもの生年月日（出産予定日）		2023年7月1日	
制度利用に関する 確認事項	利用予定の制度	フレックスタイム制度 ・ 時差出勤制度 ・ 育児のためのテレワーク等 ・ 短時間勤務 ・ 保育サービスの手配 ・ 費用補助制度 ・ 子の養育を容易にするための休暇制度 ・ 法を上回る子の看護休暇制度	
	職場の状況	代替要員の確保が難しい ・ シフト制（土日勤務・夜勤あり）である ・ 所定外労働が多い ・ 体力を要する仕事を中心である ・ 作業手順等の変更が多い ・ その他（ ）	
	対象従業員の状況	女性従業員 ・ 男性従業員 ・ 役職者 ・ 有期雇用労働者 専門性の高い職種 ・ その他（ ）	
取組計画			取組状況 確認日
取組内容	取組期間	取組内容	
制度利用期間中の 業務体制の検討に関する取組	保育サービス利用開始（2024年4月22日）まで	・ 保育サービスを円滑に利用することができるよう、利用申込みの手順や締め切り、費用精算の手順などを整理・確認の上、本人に通知する。 ・ 前もって利用予定日を把握し、申込みを行うことができるよう、業務予定をスケジューラーで共有し、計画的に業務を遂行できるようにする。	2024年4月19日
制度利用後の キャリア形成を円滑にするための措置	2024年9月頃まで	育児と両立して働きやすい職場となるよう、以下のような業務体制の見直しを進める。 ・ 保育サービスを円滑に利用予約できるように、業務内容や進捗状況に関する情報共有を行う体制を構築する。 ・ 計画的に業務遂行できるように、業務分担を再検討する。	2024年10月1日
その他の取組	2024年度早期	取組への理解を深めるため、育児との両立に関する社内研修等を実施する。	2024年6月3日

※取組種類ごとに複数の取組を記載しても差し支えありません。その場合は、欄を適宜追加してください。

（裏面に注意事項あり）



<育児に係る柔軟な働き方支援プランの作成・実施についての注意事項>

助成金の対象となるには、次の順に実施することが必要です。

取組内容	日付記載欄
①柔軟な働き方選択制度等のうち2種類以上の制度・措置を就業規則等に規定（②～④と並行して、⑤前日までに実施）	2024年4月10日
②子の妊娠の事実の報告・把握	2022年12月1日
③制度利用予定者との面談	2024年4月11日
④面談内容に基づく育児に係る柔軟な働き方支援プランの策定	2024年4月12日
⑤制度利用の開始	2024年4月22日

## 育児に係る柔軟な働き方支援プラン

計画策定日： 2024年 4月 12日

対象従業員 氏名		○岡 ○子	
子どもの生年月日（出産予定日）		2020年5月1日	
制度利用に関する 確認事項	利用予定の制度	フレックスタイム制度 ・ 時差出勤制度 ・ 育児のためのテレワーク等 ・ <del>短時間勤務</del> ・ <del>保育サービスの手配</del> ・ 費用補助制度 ・ <u>子の養育を容易にするための休暇制度</u> ・ 法を上回る子の看護休暇制度	
	職場の状況	代替要員の確保が難しい・シフト制（土日勤務・夜勤あり）である ・ 所定外労働が多い・体力を要する仕事を中心である <u>作業手順等の変更が多い</u> ・ その他（ ）	
	対象従業員の状況	<u>女性従業員</u> ・ 男性従業員 ・ 役職者 ・ 有期雇用労働者 <u>専門性の高い職種</u> ・ その他（ ）	
取組計画			取組状況 確認日
取組内容	取組期間	取組内容	
制度利用期間中の業務体制の検討に関する取組	休暇制度利用開始前	子どもの保育園の行事予定などを定期的に共有してもらい、円滑に休暇を取得できるように業務の調整を行う。	2024年5月1日
制度利用後のキャリア形成を円滑にするための措置	2024年9月頃まで	育児と両立して働きやすい職場となるよう、以下のような業務の見直しを進める。 ・ 子ども関係の急遽の休暇や突発的な業務の変更があった場合にも円滑に対応できるよう、業務の進捗状況等を職場内で共有する。 ・ 職場内でのサポートが必要な場合に円滑に対応できるよう、業務マニュアルの作成を進める。	2024年10月1日
その他の取組	2024年度早期	誰もが休暇を取得できる職場づくりや、休暇を取得しやすい雰囲気醸成を行う。	2024年6月3日

※取組種類ごとに複数の取組を記載しても差し支えありません。その場合は、欄を適宜追加してください。

（裏面に注意事項あり）

<育児に係る柔軟な働き方支援プランの作成・実施についての注意事項>

助成金の対象となるには、次の順に実施する必要があります。

取組内容	日付記載欄
①柔軟な働き方選択制度等のうち2種類以上の制度・措置を就業規則等に規定（②～④と並行して、⑤前日までに実施）	2024年4月10日
②子の妊娠の事実の報告・把握	2022年12月1日
③制度利用予定者との面談	2024年4月11日
④面談内容に基づく育児に係る柔軟な働き方支援プランの策定	2024年4月12日
⑤制度利用の開始	2024年5月10日